

令和7年度 看護学部 一般選抜(後期日程)試験問題

総合問題 I

(時間：100 分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は9ページ、解答用紙は3枚です。
- 3 問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は手を上げて監督員に知らせてください。
- 4 問題冊子の余白は適宜利用してかまいません。
- 5 解答は、全て解答用紙の所定の欄に、横書きで記入してください。また英数字・記号・句読点も1字として1マスに記入してください。
- 6 試験終了後、解答用紙を回収するので監督員の指示に従ってください。問題冊子は持ち帰ってください。

I 以下の英文を読み、各設問に答えなさい。

著作権保護の観点から  
掲載しません。

# 著作権保護の観点から 掲載しません。

(“Shhh! What Are Secrets and How Do They Affect Us?,” frontiers, September 2, 2024, modified)

## 注

<sup>1</sup>Spider-Man: スパイダーマン(米国漫画や映画の人気キャラクター)

<sup>2</sup>web-slinging: クモの巣状のものを放つ

<sup>3</sup>identity: 身元、正体

<sup>4</sup>burdensome: 重荷[負担]となる

<sup>5</sup>crush: 片思い、夢中

<sup>6</sup>hide-and-seek: かくれんぼ

<sup>7</sup>Theory of Mind: 心の理論

<sup>8</sup>cheating: 不正行為

<sup>9</sup>psychologist: 心理学者

<sup>10</sup>table lamp: 卓上ランプ

<sup>11</sup>loop: 反復、繰り返し

<sup>12</sup>rumination: 反芻(はんすう)

問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問 2 下線部(2)について、本文に即して(i)と(ii)に答えなさい。

(i) 自分の秘密を守る理由を日本語で述べなさい。

(ii) 親しい友人の秘密を守る理由を日本語で述べなさい。

設問は次のページにもあります。

問 3 下線部(3)のようになるのはなぜか。「心の理論(Theory of Mind)」を踏まえて 60 字以内の日本語で述べなさい。

問 4 下線部(4)の語を並べ替えて、本文の内容に最も適合する英文を完成しなさい。

問 5 下線部(5)を日本語に訳しなさい。

問 6 下線部(6)はどういうことかを 100 字以内の日本語で説明しなさい。

問 7 下線部(7)を日本語に訳しなさい。

問 8 ( A ) ~ ( D ) の部分に入る最も適切な語をそれぞれ下のア～エのうちから 1 つずつ選び、記号で答えなさい。

(A) {  
ア recall  
イ gain  
ウ need  
エ provide

(B) {  
ア Individual  
イ Physical  
ウ Regional  
エ Obvious

(C) {  
ア protect  
イ change  
ウ help  
エ bother

(D) {  
ア essential to  
イ full of  
ウ dependent on  
エ appropriate for

Ⅱ 以下の文章を読んで設問に答えなさい。

著作権保護の観点から  
掲載しません。

著作権保護の観点から  
掲載しません。

著作権保護の観点から  
掲載しません。

著作権保護の観点から  
掲載しません。

# 著作権保護の観点から 掲載しません。

(本田由紀「『日本』ってどんな国？ 国際比較データで社会が見えてくる」による 一部改変)

問 1 空欄(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)にあてはまる言葉を、図 1 を踏まえて答えなさい。

問 2 下線部(1)によって、出産や子ども数にどのような影響が及ぶと推測されるか、「上昇」、「減少」という言葉を用いて、25 字以内で答えなさい。

問 3 下線部(2)は、具体的にどのような問題か、60 字以内で答えなさい。

問 4 著者は表 1 をもとに、他国と比べて日本の若者にとって親とはどのような存在または関係と考えているか、25 字以内で答えなさい。

問 5 本文で述べられている内容に沿って、正しいものには○、誤っているものには×を付しなさい。

A. 制度化された婚姻を伴う場合を「家族」とよび、家族の結びつきに不可欠な要素のひとつに感情的結びつきがある。

B. 日本を含む多くの国で高齢化が進行しているが、特殊事情が要因で、出生率は日本のみが低迷している。

C. 日本の高齢化の進行が急激なのは、ファーストベビーブーマーの結婚や出産が少なかったことが理由の一つである。

D. 日本では、結婚が少なく、遅くなっているだけでなく、その継続性も低下しているため、ひとり親世帯が増加している。

E. 父は仕事、母は家事と仕事、子どもは勉強と、家族のメンバーはそれぞれ異なる事柄に多くの時間とエネルギーを割いているため、世界の 15 歳の中で「食事を抜くことがある」比率は日本が飛び抜けて高い。